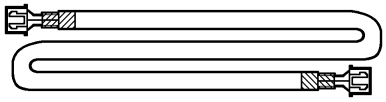
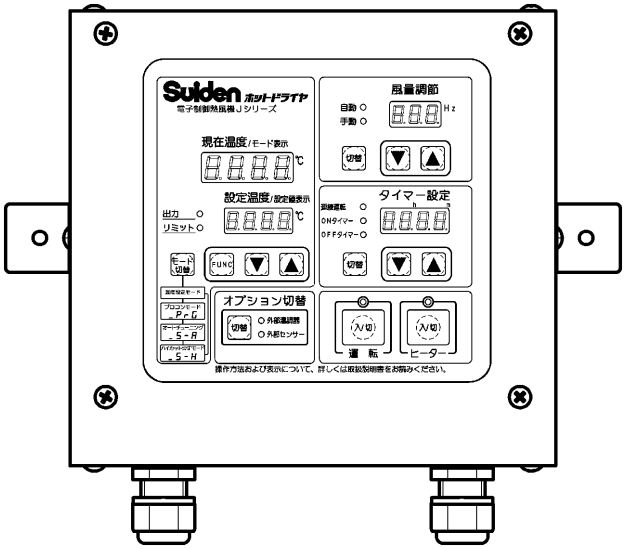
Suiden

熱風機SHD-Jシリーズ用

リモコンＢＯＸ－Ｊ
リモコンコード－Ｊ

取扱説明書





もくじ

1	安全のために必ずお守りください	1
2	リモコンBOX-J	3
	１．各部の寸法	3
	２．各部の名称	3
3	リモコンコード-J	5
	１．各部の名称と寸法	5
4	ご使用方法	5
	１．必要なオプション機器	5
	２．接続と設置	5
	３．起動方法	8
	４．操作方法	8
	５．エラーコード表示一覧	9
5	こんなときは（故障かな？と思ったら）	10
6	安全のための点検のお願い	10
7	アフターサービスと保証について	11
＊	アフターサービスのお申し込みについて	11

本取扱説明書は、必ず最後までお読みください。
必要なときに誰でもが読めるところへ、必ず保管してください。

世界のブランド〈Suiden スイデン〉製品をお買上げいただきまして、ありがとうございました。
ご使用の前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してご活用ください。
ご使用中に、わからないことや不具合が生じたときは、本説明書を必ずお読みください。

日本国内仕様（日本国外は使用できません）

株式会社スイデン

1 安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この『安全のために必ずお守りください』をよく読み内容を理解してから正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明らかにするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、◇危険・⚠警告・⚠注意の3つに区分しています。
しかし、⚠注意の欄に記載した内容でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

◇危険： 取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることがあります。

⚠警告： 取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠注意： 取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、物的損害が発生する可能性があります。

注記： 警告・注意以外の情報を示します。

絵表示の例		◇記号は、危険であることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項を描いたものもあります。（左図は感電危険）
		△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図は高温注意）
		⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。（左図は分解禁止）
		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図はアースする）

●配線の際の注意事項■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

◇ 危 険

活線状態で作業しない。
＊感電の恐れがあります。必ず電源を遮断してから作業してください。

⚠ 注 意

配線工事は、専門業者もしくは有資格者が電気設備基準や、内線規定に従って安全確実に行う。
＊素人工事は、事故やトラブルの原因になります。接続不良や誤った配線工事は、感電や火災の恐れがあります。

機器の取付けは、熱風機が冷えているときに行う。
＊運転停止直後に作業すると、やけどをする恐れがあります。

●設置の際の注意事項■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

⚠ 警 告

灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などや、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くに設置しない。
＊爆発したり、火災の原因になります。

アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・化学物質などの爆発性粉じん、ガス・蒸気などの近くや雰囲気内に設置しない。
＊爆発したり、火災の原因になります。

⚠ 注　意	
振動のある場所に設置しない。 ＊共振を起こして基板が破損するなど、事故の原因になります。	充分な強度のある場所に設置する。 ＊本機の転倒・落下によるケガ・事故の原因になります。
屋外や雨水のかかる場所に設置しない。 ＊絶縁劣化による漏電・感電・火災・故障の原因になります。	導電性浮遊物（カーボン繊維・アルミ・鉄・鋳物粉など）のある場所に設置しない。 ＊漏電によるケガや、事故の恐れがあります。
湿度の高い場所に設置しない。 ＊感電・火災・故障の原因になります。 雰囲気湿度80%以下の場所に設置してください。	温度の高い(40℃を越える)場所に設置しない。 ＊火災の原因になります。 雰囲気温度0℃～40℃の場所に設置してください。
火気を近づけない。 ＊電装部品が変形し、ショートして発火の原因になります。	

●試運転・運転の際の注意事項

⚠ 警　告	
濡れた手で、電源プラグやスイッチ・配線などの電気まわりに触らない。 ＊感電やケガをすることがあります。	
水や油をかけない。 ＊感電・火災の原因になります。	運転中は、安全カバーやパネルなどを外さない。 ＊感電や、やけどをすることがあります。

⚠ 注　意	
動かなくなったり、異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店に必ず点検修理を依頼する。 ＊感電・漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。	電源ケーブルやプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。 ＊感電やショートして発火することがあります。
電源ケーブルや延長ケーブルは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しない。 ＊ケーブルが発熱して火災の危険があります。必ず伸ばした状態で使用してください。	電源ケーブルやリモコンコード、温度センサーのリード線を傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねない。 ＊ケーブルなどが破損し、火災や感電の原因になります。
電源ケーブルやリモコンコード、温度センサーのリード線に重い物をのせたり、挟み込まない。 ＊ケーブルなどが破損し、火災や感電の原因になります。	電源プラグにピンやゴミを付着させない。 ＊感電やショートして発火することがあります。
使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 ＊ケガ、やけど、絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。	電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 ＊感電やショートして発火することがあります。

●保守・点検の際の注意事項

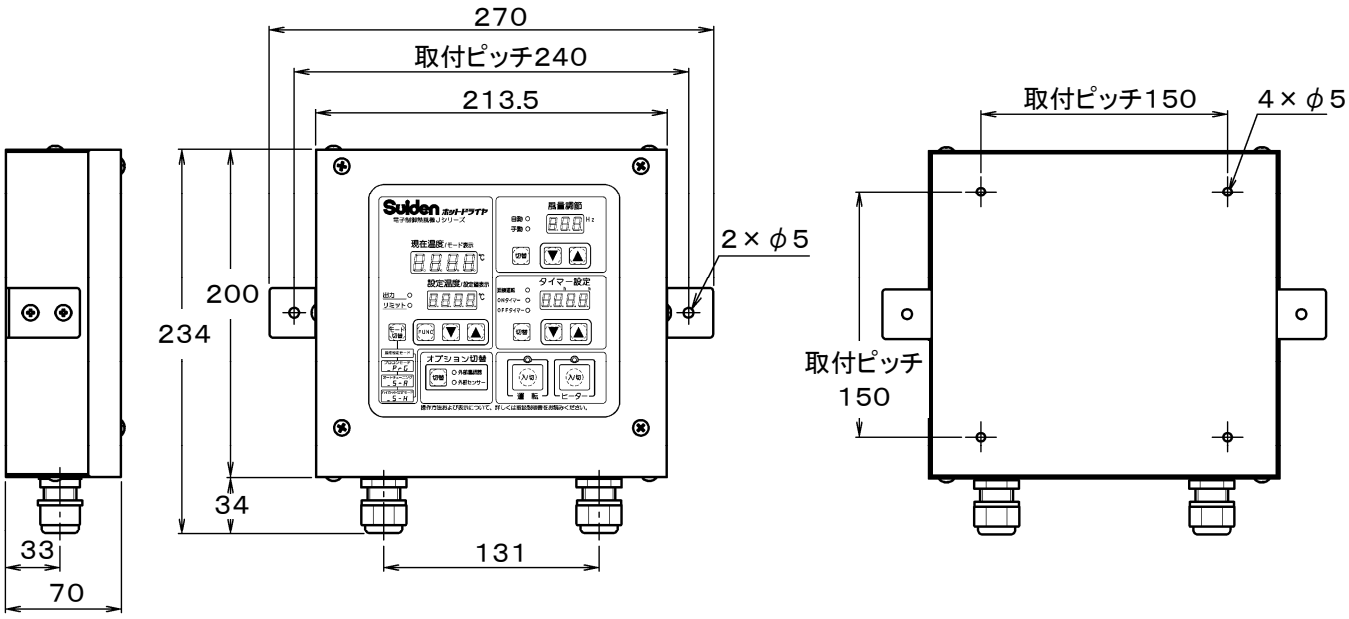
◈ 危　険
保守点検の際は、必ず制御回路のブレーカーを切り、スイッチを切る。 また、不注意などで、スイッチを入れないように、スイッチに「投入禁止」の札をつける。 ＊感電や事故の危険性があります。

2 リモコンBOX-J（適用機種：熱風機SHD - Jシリーズ）

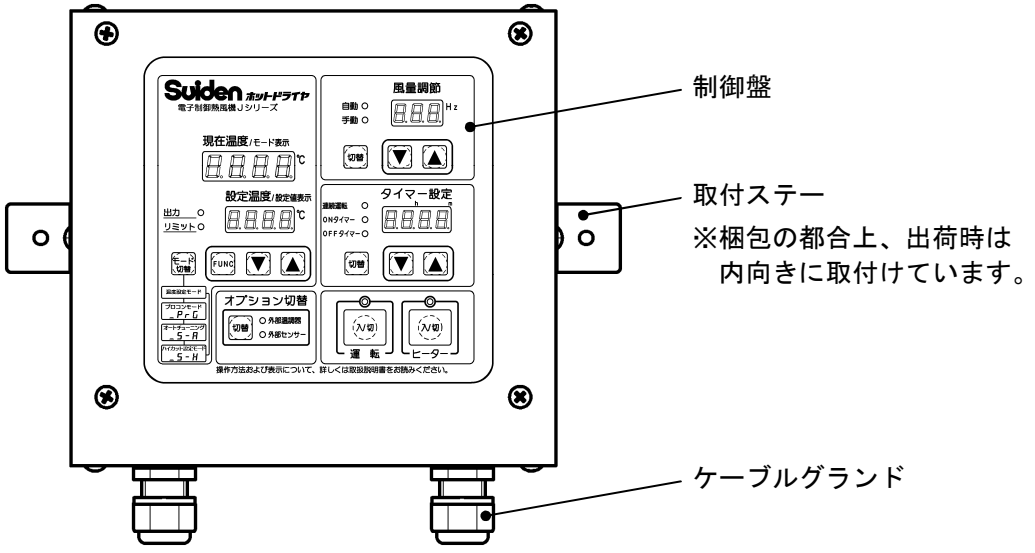
オプション機器の【リモコンBOX-J】と【リモコンコード-Ｊ】を組合せると、熱風機を遠隔操作できます。

※オプション機器は、単体ではご使用いただけません。
※上記オプション機器以外に電源ケーブル（0.75sq　3芯）が必要です。
　リモコンBOX-Jの取付け位置から電源までの距離に見合った長さの電源ケーブルをご用意ください。

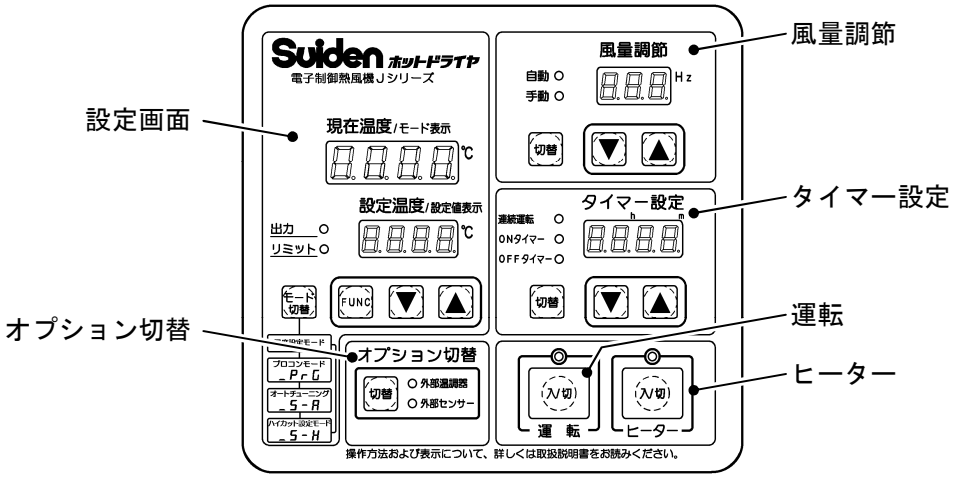
1. 各部の寸法



2. 各部の名称



制御盤の名称と機能

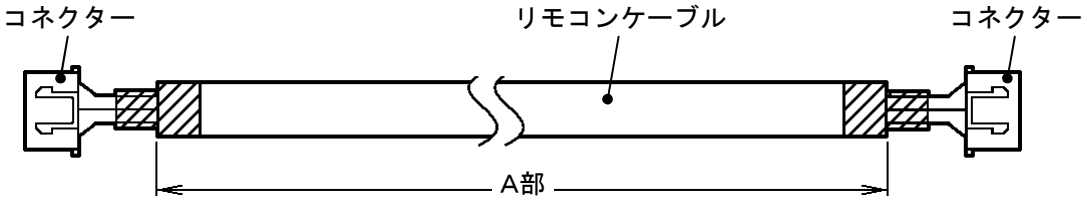


キー名称		機能
運転キー		送風運転の入／切 熱風運転の切 タイマー運転のスタート／ストップ プロコン運転のスタート／ストップ
ヒーターキー		ヒーターの入／切(運転スイッチ「入」のときのみ有効)
設定画面	モード切替キー	モード表示の切替
	FUNCキー	オートチューニングのスタート／ストップ
	▼／▲キー	設定温度およびその他の設定値のダウン／アップ
風量調節	切替キー	自動運転／手動運転の切替
	▼／▲キー	風量(周波数)のダウン／アップ
タイマー設定	切替キー	タイマー設定の選択 連続運転／OFFタイマー／ONタイマー
	▼／▲キー	タイマー設定時間のダウン／アップ
オプション切替	切替キー	オプションの選択　外部温調器／外部センサー

表示とランプの名称	色	動作	お知らせ内容
現在温度／モード表示	緑	ー	現在温度／各モードの表示／エラーコードの表示
設定温度／設定値表示	赤	ー	設定温度／設定値の表示
風量調節表示	赤	ー	風量値(周波数)の表示
タイマー設定表示	赤	ー	タイマー設定時間．最大表示：99時間59分 タイマー／プロコン運転中は残り時間の表示
出力ランプ	赤	点灯	ヒーターON(通電中)
		点滅	設定温度付近(温度制御中)
		消灯	ヒーターOFF
リミットランプ	赤	点灯	リミット動作時 (外部温調器・外部温度センサー使用時のみ有効)
自動ランプ	橙	点灯	自動運転選択時
手動ランプ	橙	点灯	手動運転選択時
連続運転ランプ	橙	点灯	連続運転中
ONタイマーランプ	橙	点灯	ONタイマーが設定されています
		点滅	ONタイマーが動作中
OFFタイマーランプ	黄	点灯	OFFタイマーが設定されています
		点滅	OFFタイマーが動作中
運転ランプ	緑	点灯	運転中
ヒーターランプ	赤	点灯	熱風運転中
外部温調器ランプ	橙	点灯	外部温調器が選択されています
外部センサーランプ	橙	点灯	外部温度センサーが選択されています

3 リモコンコード-J

1. 各部の名称と寸法



A部の寸法

品　　番	A部長さ
リモコンコード-J　5m	5m
リモコンコード-J　10m	10m
リモコンコード-J　15m	15m
リモコンコード-J　20m	20m

4 ご使用方法

安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

1. 必要なオプション機器

注記　リモコンコードは改造しないでください。
誤動作の原因になります。

① リモコンBOX-J

② リモコンコード-J

③ 電源ケーブル……規格：VCTF　0.75sq　3芯
リモコンBOX-Jの電源接続用。必要な長さをご用意ください。

④ M4ネジ…… リモコンBOX-J設置用。設置面に適した長さのM4ネジを2～4本ご用意ください。

2. 接続と設置

注記　①高周波機器の近くに設置しないでください。
ノイズ干渉により本機の誤動作の原因となります。
②リモコンBOX-Jは、屋内用です。
風雨にさらされない屋内で、周囲温度0℃～40℃、湿度80%RH以下のところに設置してください。

① 1～2ページ「設置の際の注意事項」の警告・注意を守り、安全な場所に設置してください。

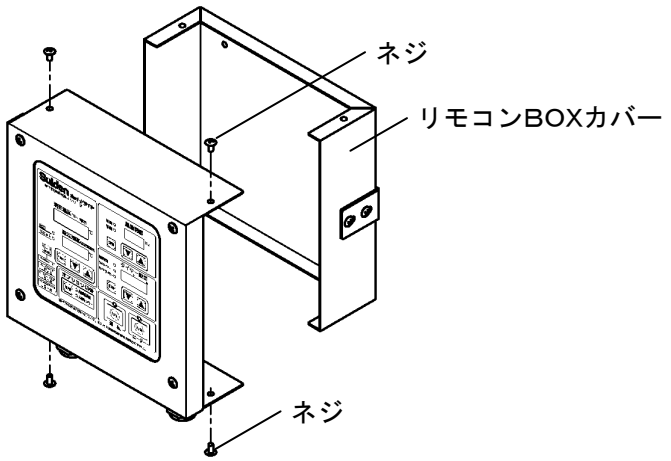
② リモコンBOX-Jを設置の際は、取付ステーまたは、本体背面4か所の取付穴をご使用ください。
M4ネジをご用意ください。
取付ピッチは、3ページ「各部の寸法」の項をご参照ください。

(1) リモコンBOX-Jのカバーを外します。

注記	①リモコンBOX-Jには、基板を内蔵しています。破損しないよう、取扱いには充分ご注意ください。 ②リモコンBOX-J操作面の四隅にあるネジは外さないでください。基板が外れてしまいます。

① リモコンBOX-Jの天面と底面のネジ4か所を外してください。
※操作面の四隅のネジは、基板を取付けていますので外さないでください。

② リモコンBOXカバーを取外します。



(2) リモコンBOX-Jの基板に各ケーブルを接続する。

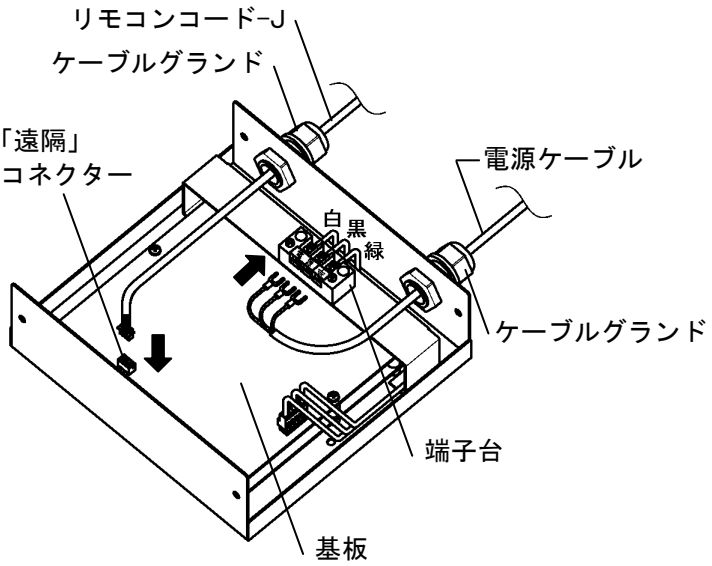
① リモコンBOX-Jの2個のケーブルグランドに、それぞれ電源ケーブルとリモコンコード-Jを通してください。

② リモコンコード-Jのコネクターを、基板上の「遠隔」コネクターに差してください。
※差込む向きが決まっています。コードと基板のコネクター形状を合わせてください。

③ 電源ケーブルを、リモコンBOX-Jの端子台に接続してください。

注記	電源ケーブルのアース線は、必ずアース端子に接続してください。

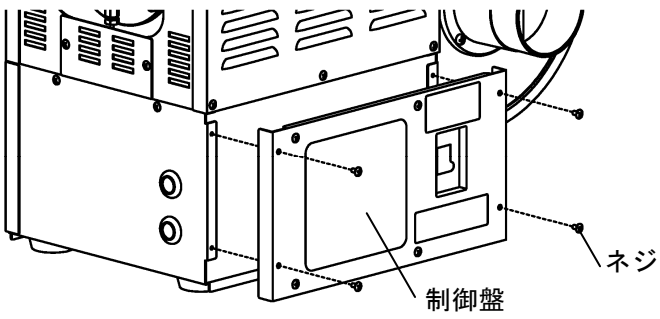
④ ケーブルグランドを、リモコンコードや電源ケーブルが動かなくなるまで締めてください。



(3) リモコンコード-J を熱風機に接続する。

注記	リモコンコードと熱風機を接続する前に、必ず熱風機の元電源を落としてください。

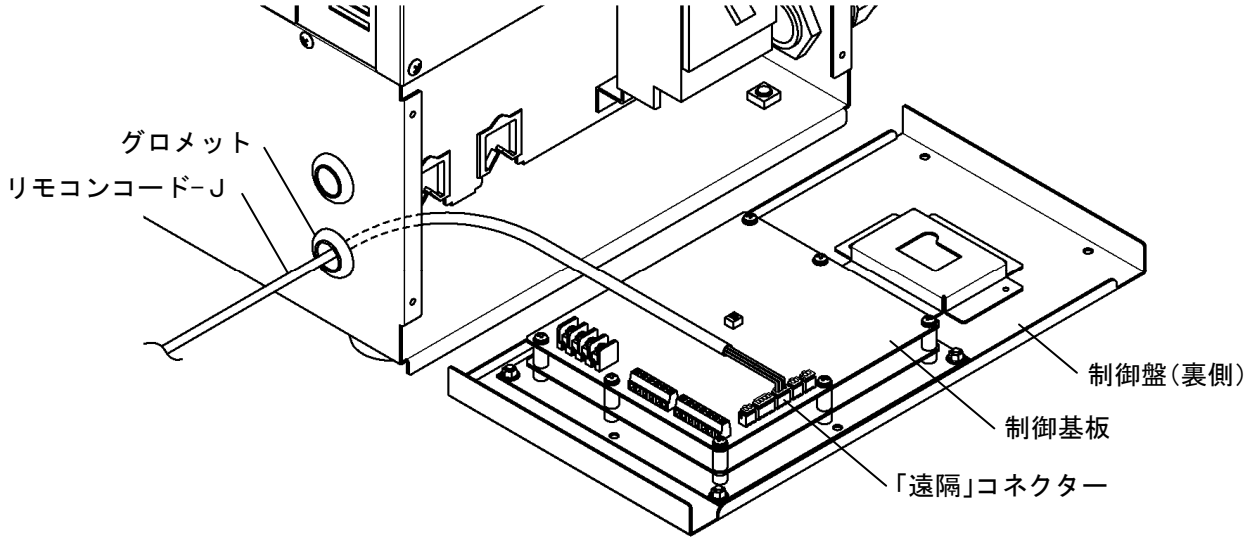
① 熱風機本体の制御盤のネジ４か所を外します。



② リモコンコード-Jを、熱風機のグロメットに通して熱風機内に引き込んでください。

③ リモコンコード−Jのコネクターを制御盤上の「遠隔」コネクターに差してください。
※差込む向きが決まっています。コードと制御盤のコネクター形状を合わせてください。

④ 配線が完了した制御盤を熱風機に取付け、４か所のネジを締めてください。



(4) リモコンBOX−Jのカバーを壁などに設置します。

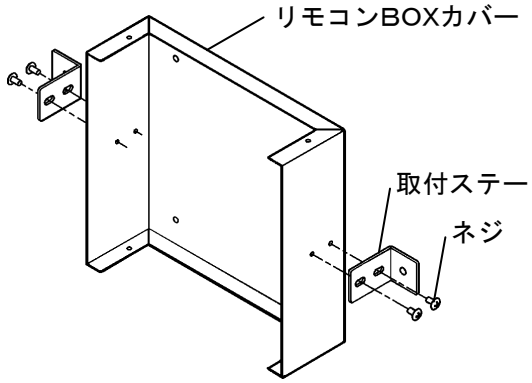
●Ｍ４ネジ…２～４本ご用意ください。

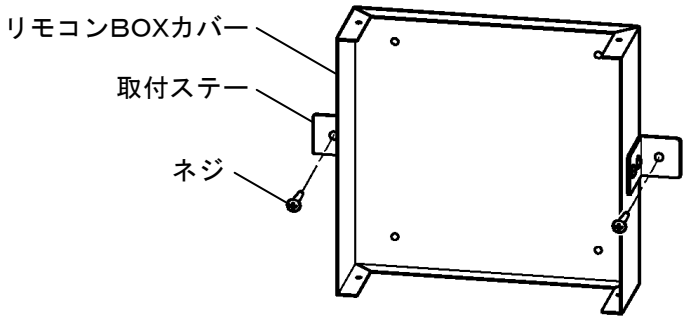
≪取付ステーを使用する場合≫

① 取付ステーのネジを外し、カバーから一旦取外します。

② 取付ステーの向きを外向きに変えて、カバーにネジで取付け直します。

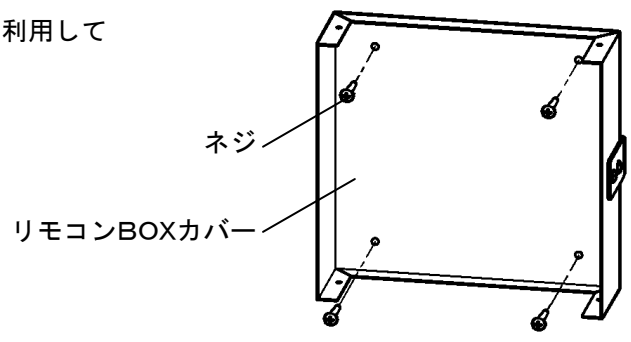
③ 設置場所にネジで取付けてください。





≪取付穴を使用する場合≫

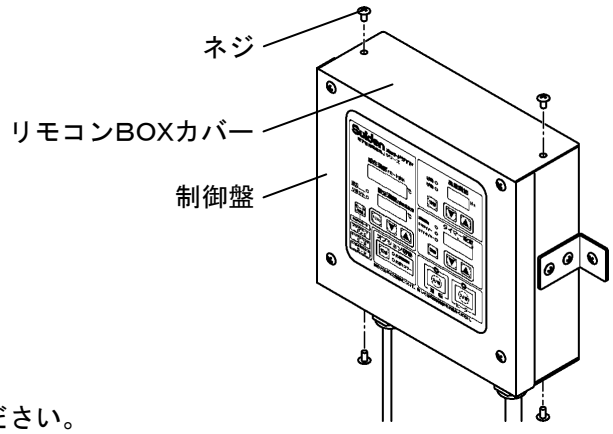
リモコンＢＯＸ−Ｊのカバー背面の４か所の穴を利用して設置場所に取付けてください。



(5) リモコンBOX-Jを組立てます。

① 壁などに設置したリモコンBOX-Jのカバーに、
リモコンBOX-Jの制御盤をはめ込みます。

② 天面と底面のネジ4か所で固定します。



3. 起動方法

(1) 熱風機本体の電源を入れる。

① 吸込み口のダンパーを全開にしてください。

② 熱風機用の工場電源(ブレーカーなど)を投入してください。

③ 熱風機のブレーカーを入れてください。

(2) リモコンBOX-Jを電源に接続する。

① リモコンBOX-Jの電源ケーブルをAC100V電源またはAC200V電源に接続してください。

② リモコンBOX-Jの画面が表示されていることを確認してください。

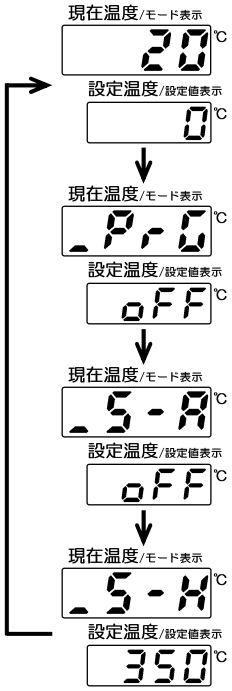
注記	熱風機本体の電源より先に、リモコンBOX-Jの電源を入れた場合、通信エラーと判断されてＥｒｒＣが表示される場合があります。その際は、熱風機本体の電源が入っていることを確認し、リモコンBOX-Jのモード切替キーを１回押してリセットしてください。それでもＥｒｒＣが解消されない場合は、再度「接続のしかた」の手順に従い、接続し直してください。

4. 操作方法

注記	運転キーやヒーターキーを押してランプが点灯／消灯するまでに、少しタイムラグが生じます。これは熱風機と通信を行っているためですのでご了承ください。ランプがすぐに反応しなくても、キーを何度も押さずに少し様子をみてください。

(1) 制御盤の表示画面

リモコンBOX-Jの表示画面は、熱風機本体の制御盤の表示と同じです。
リモコンBOX-Jでは、熱風機の制御盤でできる操作が同じように行えます。
リモコンBOX-Jで操作した設定は、そのまま熱風機の制御盤にも反映されます。



① 運転モード ‥‥‥‥‥ 上段に測定温度／下段に設定温度を表示
- ●温度設定ができます。
- ●本機に異常があるときは、上段にエラーコードが表示されます。

② シンプルプロコンモード…各ステップの温度と時間を設定してコントロールします。
- ●シンプルプロコンを使用する／しないの設定ができます。
  初期設定：OFF　※シンプルプロコンを使用しない
  ※プロコンとは、プログラムコントロールのこと。

③ オートチューニングモード
- ●設定温度で安定しない場合、自動でP. I. Dの定数を変更し、適した値に変更します。
  初期設定：OFF　※オートチューニングをしない

④ リミットモード ‥‥‥ 上限リミット温度を表示
※外部温調器、外部センサーを使用時のみ有効
- ●上限リミット温度の設定ができます。
  初期値　：350℃
  設定範囲：0～350℃

(2) リモコンBOX-Jでできる操作

各操作の詳しい操作方法は、熱風機本体に付属の取扱説明書をご確認ください。

●運転の入/切　●ヒーターの入/切　●温度設定　●風量設定
●手動運転/自動運転の切替　●オートチューニング設定　●タイマー設定と切替
●シンプルプロコン設定　●リミットモードの操作　●オプション切替
●現在温度/設定温度の表示　●現在風量(周波数)の表示　●タイマー時間の表示

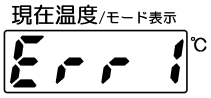
5. エラーコード表示一覧

異常が発生したときの表示と解除方法

現在温度/モード表示

メモリーエラー
- ●メモリーデータの異常
- ●解除方法：基板修理（販売店または当社お客様相談室に修理をご依頼ください）

現在温度/モード表示

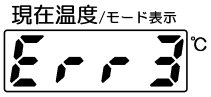


A／D回路異常
- ●温度入力のA／D変換回路が異常のとき点滅
- ●解除方法：基板修理（販売店または当社お客様相談室に修理をご依頼ください）

現在温度/モード表示

オートチューニング異常
- ●オートチューニング中の出力状態に、3時間経過しても変化がない場合、または、その他の異常が発生した場合に点滅
- ●解除方法：ブロア停止後、熱風機のブレーカーを切り、電源を再投入してください。

現在温度/モード表示



送風異常
- ●モータ内のサーマル接点が「開」のとき点滅
- ●解除方法：熱風機の取扱説明書をご参照ください。同じ症状が続く場合、販売店、または当社お客様相談室に修理をご依頼ください。

現在温度/モード表示

異常停止
- ●サーモスタット接点が「開」のとき点滅
- ●解除方法：熱風機の取扱説明書をご参照ください。

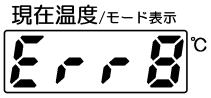
現在温度/モード表示

異常過熱
- ●サーミスタ測定温度が設定温度を超えたとき点滅
- ●解除方法：熱風機の取扱説明書をご参照ください。

現在温度/モード表示

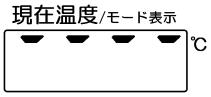
サーミスタセンサー異常
- ●サーミスタが断線または接続が外れたとき点滅
- ●解除方法：サーミスタの接続が外れていないか確認してください。断線している場合は、サーミスタを交換してください。

現在温度/モード表示



インバーター異常
- ●インバーターエラーを検出したとき点滅
- ●解除方法：ブロア停止後、熱風機のブレーカーを切り、電源を再投入してください。再度エラーを表示する場合、熱風機の取扱説明書で「インバーター異常」をご参照ください。

現在温度/モード表示



熱電対断線、または、表示範囲上限異常
- ●熱電対が断線した場合、または、測定温度が1372℃を超えた場合に点滅
- ●解除方法：ブロア停止後、熱風機のブレーカーを切り、電源を再投入してください。熱電対が断線している場合は、交換が必要です。

現在温度/モード表示

℃

表示範囲下限異常

●測定温度マイナス200℃未満のとき点滅

●解除方法：ブロア停止後、熱風機のブレーカーを切り、電源を再投入してください。同じ症状が続く場合は、販売店または当社お客様相談室に修理をご依頼ください。

現在温度/モード表示

℃

通信エラー

●リモコンBOX-Jと熱風機本体間の通信異常のとき、リモコンBOX-J側で点滅表示。モード切替キー以外の操作が出来なくなります。

●解除方法：リモコンBOX-Jと熱風機が正しく接続されているかご確認ください。本体の電源が入っていることを確認の上、リモコンBOX-Jのモード切替キーを押して（リセットして）ください。

5 こんなときは（故障かな？と思ったら）

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

ご 確 認 く だ さ い		
症　状	調 べ る と こ ろ	直　し　方
ErrCと表示	リモコンコード-Jは、確実に接続されていますか？	「接続のしかた」を確認してください。
	熱風機本体の電源が入っていますか？	熱風機の電源を入れてください。 リモコンBOX-Jのモード切替キーを押してください。
何も表示しない	元電源が入っていますか？	元電源を入れてください。

上記処置をしても直らない場合は使用を中止し、販売店またはスイデンサービスショップ、スイデンお客様相談室へご相談ください。

6 安全のための点検のお願い

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

安全確保のため、下記の点検項目に従って、定期的に保守点検を行ってください。
もし、点検で不具合が見つかったときは、速やかに処置を施してください。

点検項目	処　　置
リモコンコード-Jは、傷んだり変形していませんか？	リモコンコード-Jを交換してください。
電源ケーブルは、傷んだり変形していませんか？	電源ケーブルを交換してください。
リモコンコード-Jは、確実に接続されていますか？	差込み直してください。
リモコンBOX-Jの取付けにガタなどはありませんか？	しっかりと取付けてください。
異臭はありませんか？	販売店またはスイデンお客様相談室に点検・修理をご依頼ください。

7 アフターサービスと保証について

⚠ 注 意

当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。
＊当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
＊当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
＊他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

●修理について

≪リモコンBOX-J≫

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、販売店、または当社お客様相談室にお申し付けください。
なお、標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後６年です。

≪リモコンコード-J≫

リモコンコード-Jは、部分修理ができません。不具合が生じたときは、新しいリモコンコード-Jを購入してください。

●保証について

本機は、日本国内専用品です。他国で使用された場合や、改造など本機に手を加えられた場合は、アフターサービス、その他製造者としての責任は負いかねます。
この製品の保証期間は納入日より１年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無償保証	取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。 ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。 また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。

愛情点検

★長年ご使用の熱風機の点検を！

このような症状はありませんか？	●スイッチを入れても時々運転しないことがある。 ●運転中に異常な音や振動がある。 ●本体が変形していたり、異常に熱い。 ●焦げ臭い“におい”がする。 ●その他の異常がある。	▶ **お願い 異常があれば ご使用を 即、中止!!**	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へお申し込みください。

●お買い上げ販売店のメモ欄

店　名	お買い上げ年月日 年　月　日
所在地	TEL
	FAX

≪製品の廃棄について≫　本機を廃棄するときは、分解し、分別処理して廃棄物処理場に出してください。

スイデン商品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へどうぞ！

お客様相談室　フリーダイヤル 0120-285-240
FAXでのお問い合わせは（0745)33-3618
Eメールでのお問い合わせは　info@suiden.com
株式会社スイデン　奈良県生駒郡三郷町夕陽ケ丘3-26　ホームページ http://www.suiden.com